

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

山本議員。

○3番（山本 剛君）

先ほど質問の中で教育費割合が下がってきるとは言いながら、現実にはここには、やはりかなり上昇してきます。これ糸魚川ばかりじゃなくて順位が上がらないのは、ほかの市町村も結構やはり教育費に金をかけてきてるなというふうに感じております。

糸魚川の場合、小学校では陰山メソッド、中学校では先ほどのキャリアフェスティバルだとか、あと高校では、高校を核とした人材育成事業など、他市にない独自の教育が行われているというふうに高く評価しております。

しかし、初めに申しましたように、やはりまだ学校現場では、ちょっと備品だとかいろんな部分で不足だというふうに言われておりますので、ぜひともそちらにも予算を割いていただいて、子供たちのために増額をお願いしたいというふうに思って、私の質問を終わります。

○議長（中村 実君）

以上で、山本議員の質問が終わりました。

関連質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

関連質問なしと認めます。

職員入替えのため、13時25分まで暫時休憩といたします。

〈午後1時20分 休憩〉

〈午後1時25分 開議〉

○議長（中村 実君）

休憩を解き会議を再開いたします。

次に、吉川慶一議員。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。〔4番 吉川慶一君登壇〕

○4番（吉川慶一君）

清政クラブの吉川慶一です。

1回目の質問をさせていただきます。よろしくお願いします。

1、農業所得（振興）の向上について。

今年も、7月の日照不足や8月に入ってからの高温、また、収穫期での降雨など、不安定な気象状況に悩まされましたが、昨年の過去最低水準と言われました一等米比率も回復し、胸をなで下ろしました。

一方で、令和2年産米の仮渡金は、一般コシヒカリは1万4,000円で昨年比900円の減額、新之助では1万5,200円で1,800円の減額となりました。また、令和3年の需要に見合った主食用米の生産量も、昨年から約30万トン減の693万トンと発表されました。これは、近年の人口減少に加え、コロナ禍の影響もあって民間在庫量が増えるためとされ、農業者にとっては、過去最大の減産幅となる厳しい目安であり、非主食米等への転換が求められているものと理解しています。

米価の下落は、農業者の経営継続への意欲減退にもつながり、今後さらなる離農や耕作放棄地の増加を招くのではないかと強く危惧しております。糸魚川市の農業を将来にわたって持続可能なものにするためには、今回のコロナ禍の影響も教訓にしつつ、何らかの手だてが必要と考えますが、当市の状況と対応について伺います。

(1) 令和3年産米の作付に向けた課題と、その対策について伺います。

主食用米から非主食用米への転換や高収益作物への転作など、米価の安定、所得の安定に向けた取組について考えているかを伺います。

(2) 農業収入の維持向上に向けた取組について、現在の考えを伺います。

(3) 農作業に係るコスト削減の取組と、基盤整備事業の状況について伺います。

2、マイナンバーカードの普及と利活用について。

新内閣が発足し、国民生活の利便性向上を目指すため、デジタル庁が新設される予定です。デジタル社会のツールの一つとして、マイナンバーカードの利活用が国と地方においても重要視されています。マイナンバーカードは、平成28年1月に発行が始まって以来、5年近くが経過し、国は、マイナンバーカードの普及と利活用に取り組み、また、地方公共団体における利活用に推奨していますが、今後のマイナンバーカードの普及と利活用について伺います。

(1) 市民のマイナンバーカードの取得率の経過はどうか。また、今後のマイナンバーカードの取得促進に向けての取組はどうか、伺います。

(2) 現在の当市における、マイナンバーカードの利活用について伺います。

(3) 今後の利活用に向けての取組について伺います。

3、新型コロナウイルス感染症下で、災害が発生した際の避難所対応について。

(1) 新型コロナウイルスは終息せず、避難所の3密対策で親戚、友人宅等への避難も選択肢の一つとなり、避難所は避難者の収容数が限られてくると思いますが、どのように対応し、高齢者をはじめとする要配慮者の避難をどのように進めているか考えを伺います。また、事前の出前講座等で避難時の対応が周知できているか伺います。

(2) コロナ禍での避難所対応者の配置、検温等の受付対応や高齢者、発熱者等の感染防止対策の考えを伺います。また、発熱者や濃厚接触者等が一時的に避難された場合の受入対応について伺います。

(3) 高齢化が進んでいる地域もありますが、高齢者等をどのように避難所に誘導する計画となっているか伺います。

以上で、1回目を終わります。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

○市長（米田 徹君）

吉川議員のご質問にお答えいたします。

1 番目の 1 点目につきましては、県から発表される 3 年産米の生産数量を参考に、米価や経営の安定対策などについて市再生協議会で協議してまいります。

2 点目につきましては、主要品種であるコシヒカリの品質向上と収量確保への取組を強化する一方で、農産物加工や高収益作物の栽培などによる多角化、複合経営の導入促進を図るなど引き続き関係機関や団体と連携してまいります。

3 点目につきましては、農地集積・集約の推進や ICT を活用したスマート農業、機械の共同利用の推進に取り組んでおります。

また、圃場整備を 11 か所で計画・実施しているところであり、引き続きコストの削減に取り組んでまいります。

2 番目の 1 点目につきましては、取得率は、本年 3 月末現在 15.8%であったものが、11 月末現在で 21.3%と、本年度に入り 5.5 ポイント伸びております。

また今後、出前や休日における申請受付などを行ってまいります。

2 点目につきましては、住民票、戸籍等のコンビニ交付、所得税の電子申告やマイナポイントによるキャッシュレスの推進に取り組んでおります。

3 点目につきましては、健康保険証や運転免許証の一体化などの動きと並行して、カードの普及促進に努めるとともに、子育てや健康づくりなどカードの利活用を進めてまいります。

3 番目の 1 点目につきましては、収容人数を 3 分の 1 程度に見直し、分散開設を行うこととしております。

また、出前講座でも高齢者などを含め、早めの避難行動で安全を確保することなど、周知に努めております。

2 点目につきましては、6 月に作成した新型コロナウイルス感染症対応避難所運営マニュアルに沿って対応してまいります。

3 点目につきましては、避難行動要支援者避難支援プランに基づいて、地元と避難体制の確認を行っております。

以上、ご質問にお答えいたしました。再度のご質問によりましては所管の部・課長からの答弁もありますので、よろしく願いいたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4 番（吉川慶一君）

大変ありがとうございました。

じゃあ 2 回目の質問をお伺いします。

市長から細かい答弁をいただいたんですが、私、要点だけこれからちょっと二、三お伺いいたします。

まず最初に農業収入と向上ですが、大変農家の方はこのコロナ禍で大変工面しておりました。そ

こで、私なりにお伺いしたいと思います。

高収入作物の転作、米価の安定の具体的課題をお伺いします。担当課、よろしくお願いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

猪又農林水産課長。〔農林水産課長 猪又悦朗君登壇〕

○農林水産課長（猪又悦朗君）

お答えします。

米価の安定のためには、全県的に転換推進を図る必要があり、高価格のコシヒカリ生産量が多い本県においては、主食用米、非主食用米の価格差が課題というふうに捉えております。

また、高収益作物への転作は、新たな初期投資、労働時間の延長などが課題として上げられております。また、負担も大きいというふうに言われているところであります。

私どもとしましては、国、県、JA等と連携しまして、国の制度を活用しながら農業者の収入の確保に努めてまいります。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

農家にすると、米価が下がると大変困るわけですが、やはり状況からすると大変厳しい時代に入ってるかなと思っております。ぜひ最低限でも横ばいになるような、ひとつ今後でもご尽力いただきたいと、こう思っております。

2問目に入りたいと思います。

市内の農産物等の直売所、地産地消の推進、園芸生産の拡大と農業収入の安定化を図る園芸収入が必要だと思う。その課題と対策について、担当課はどうお考えでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

猪又農林水産課長。〔農林水産課長 猪又悦朗君登壇〕

○農林水産課長（猪又悦朗君）

園芸収入につきましては、昨年から枝豆の生産拡大に取り組んでおり、来年度はさらに面積が増える予定であります。収量の確保や品質の向上等の課題があり、引き続き関係団体と連携して、栽培指導等を行ってまいります。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

園芸収入、これからそういうことも必要だということをご説明いただきましたが、非常に園芸収入には、手がかかるし大変なこと、分かるわけですが。ぜひご指導いただきたいと、こう思っております。よろしくお願いします。

続いて3番目行きます。

3番目でコストの削減についてちょっとこれからお伺いしますが、コスト削減するにはいろんな方法があるかと思いますが、まず冒頭で米作りの分散、集落営農の導入の推進、基盤整備事業の導入、スマート農業等の導入推進とこういうことが言われております。この取組状況をお伺いすると同時に、市内の状況も併せてお願いしたいと思っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

猪又農林水産課長。〔農林水産課長 猪又悦朗君登壇〕

○農林水産課長（猪又悦朗君）

お答えします。

コスト削減の取組につきましては、議員のおっしゃいますとおり作期分散、基盤整備、集落営農、機械の共同化の推進に現在取り組んでおります。

また、市内ではドローンを活用した防除や施肥を実施している方もおられます。こういった実施効果などをまた情報収集しながら、さらに導入推進を進めていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

次に、今、市長からも答弁ありましたように、これからはICTに伴って基盤整備が今市内でも進められておると思うんです。今後ますます進むと思います。これらも合わせて転換期になるんじゃないかなと、こう私も予測しております。ぜひ大きなご指導をいただきたいと、こう思います。

続きまして、やはりつくれば消費しなきゃならんわけですので、農産物の消費拡大や販路拡大の取組、これが大きく必要と思っております。これには売れる米、それから売れる野菜を作ることが必要と思っております。この取組状況についてお伺いします、担当課。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

猪又農林水産課長。〔農林水産課長 猪又悦朗君登壇〕

○農林水産課長（猪又悦朗君）

お答えします。

今、国の米政策の中で需要に応じた米生産という言葉がありますとおり、やはり議員ご指摘のとおり消費動向に対応した農業生産が基本であるというふうに考えております。

当市においてもJA、また県と連携をしながら、品質向上に向けたさらなる栽培指導、気候変動に対応した情報提供、これらにしっかりと取り組んでいきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

やはり進めていくには、お金が先行していくんじゃないかなと思っております。

次に、地域との一体化に向けた中山間地域の直接支払制度の活用について、お伺いします。

また、第5期の中山間地域の直接支払いが今年度スタートしましたが、地域振興、人材確保と育成、地域と協力しながら地域資源を深掘する取組が必要でないかと思っております。これについて詳細をお願いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

猪又農林水産課長。〔農林水産課長 猪又悦朗君登壇〕

○農林水産課長（猪又悦朗君）

お答えします。

議員お申出のとおり、今年度から第5期対策が始まっております。今の議員の言われるとおり、この対策の中で人材や地域資源の取組、集落との連携というところが、言われるとおりのことだと思っております。第5期では、集落機能強化加算というもので、新たな人材の確保や集落機能を強化する取組を行う場合の加算というものもついておりますし、そういった点で、また私どものほうと、また地域としっかり話し合いをしていきたいなというふうに思っております。

いずれにしても、農業や集落の維持を図っていくために集落戦略というものを作成することになっております。これは農業者の方々と話し合いを進めていただくということでございます。中身につきましては、農業生産活動の継続への人材含めた地域の掘り起こしということが主なものになってまいります。そういったものをしっかりと活用につなげていくという取組が必要になってまいりますので、繰返しになりますけれども、私も関係機関・団体、連携してしっかりと地域と結びついていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

ありがとうございました。やはり農業をこれから農業を進めていくには、やはり最終的には、私、これから行政の指導を重点的にお願いしたいと思っております。やはり耕作放棄地を作らないようにするには、農業者、関係者がやっぱり一体となって進めていかなきゃならないと思っております。

お願いですが、人が減れば耕作地は減る。耕作地が減れば、生産能力も縮小し、農村地域の活力も減退していく。農業は糸魚川市の重要な産業であり、お米や野菜は誇れるものだとすることを改めて認識し、事業推進に努めてほしいことをお願いして、終わります。

続きまして、マイナンバーカードの普及について、お伺いたします。

2番目のマイナンバーカードについて、もうマイナンバーカードは四、五年前から進めておられるんですが、私、過去に聞き漏らしがあると思っておりますので、いま一度ご確認をさせていただきたいために、再度ご質問させていただきます。

まず最初に、全国、新潟県と比べ、当市の取得率、また当市の年齢別の取得率はどうか、お伺いたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

全国の取得率は、今月3日現在で23.2%、また、11月30日現在の新潟県の取得率は17.6%であり、当市の取得率は、先ほど市長が答弁したとおり21.3%で、交付枚数は8,965枚であります。全国より若干低く、県内では20市中、4番目に高い取得率でございます。

また、当市の年齢別の取得率でございますが、二十歳未満が7.4%、二十歳以上、65歳未満が19.9%、65歳以上が28.6%と、高齢者の取得率が高い状況でございます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

今お答えいただいた中で、若干お聞きします。

なぜ高齢者が取得率が高いのか、教えてください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

高齢者につきましては、運転免許証等の顔写真つきの身分証明書をお持ちでない方が多いため、身分証明書としてマイナンバーカードを取得される方が多いように思われております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

どんどん増えればええと思って、私も個人的には思っております。

次にお伺いいたしますが、やはり増やすためには大変なことは分かると思いますが、どうしても身近に置くためには、いろんな問題等があるかと思っておりますので、ひとつ取得率を上げるよう、ご努力をお願いしたいと思います。

続きまして、取得の取組でございますが、問題は多少あると思っております、今お尋ねしたように。高齢者とかが取得しやすくなっているか、細かい話ですが、ご確認します。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

マイナンバーカードの申請方法につきましては、スマートフォンやパソコン等のオンライン申請と、あと郵送の申請がございます。高齢者で、申請手続きが困難な方につきましては、市役所にお越しいただければ、職員と一緒にオンライン申請のお手伝いをさせていただきます。市役所でオンライン申請を行う場合は、本人確認の身分証明書だけお持ちいただければ、顔写真等も市役所でお撮りいただけますので、事前のご用意は不要でございます。

また、マイナンバーカードを受ける際に、暗証番号の登録が必要になります。どうしても一度、市役所にお越しただいて、受領いただくことになるんですが、やはり平日お仕事等でお見えになれん、ご都合のつかない方がいらっしゃいますので、今後は休日窓口の開設等を対応してまいりたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

ちょっと何か分かりにくいようでしょうけど、一般の方聞かれて分かるかなと、私もちょっと疑問に思っとるんですが、担当課の方、ご努力に感謝いたします。

たまたま二、三日前に新聞で、私見ました。市内へ出てご指導されたということがありました。このPRです。出前講座をされたんでしょうね。市民への取得のPRは、どのように行われてきたか、再度お伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

PRにつきましては、広報おしらせばん、あるいはホームページにマイナンバーカード取得についての掲載や、先ほど議員さんおっしゃいました出前講座で、マイナンバー制度の説明に合わせて取得のPRを実施させていただいております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

関連してお聞きしますが、出前講座での市民のマイナンバーカードに対する意見・声、どんな声をお聞きでしょうか、お伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

先日、12月6日の日曜日、田沢地区で出前講座を開催いたしまして、私も出席をさせていただきました。30人近い方がご参加いただきまして、大半が高齢者でございました。ご意見といたしましては、マイナポイントの制度が分かりづらい。それとコンビニ交付も、実際コンビニに行って、挑戦してみたんですが、機器の取扱いが分からなかったというようなご意見を頂戴しております。

やはり高齢者につきましては、身分証明書の利用や提示するだけで、例えば料金が割引かれるといった簡単な利用方法が必要であるというふうに感じております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

そのとおり私も感じておるんですが、ちょっと分かりにくいところが、私あろうかと思うんですが、これが疑問が出るのは私個人的だけなんでしょうけど、マイナンバーカードの取得で、取得は、これ義務づけられているのかどうかをお伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

取得につきましては、義務ではございません。

しかし、国は最終的に全国民に取得をしていただくことを目指しております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

ありがとうございます。ここが一番大事なところでないかなと私も思っどるんですが、どうしても勘違いして、義務化がつつい優先しちゃって、行かなきゃならんがだとか、法律があるんだとかという勘違いされてる方もいらっしゃると思っております。

これに、これマイナンバーカードですが、有効期限というものはあるんでしょうか、お伺いしますが。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

マイナンバーカードの有効期限は、二十歳以上が10年、二十歳未満は5年であります。そのほかマイナンバーカードのICチップに搭載されている電子証明書の有効期限もございまして、こちらの期限が5年であります。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

そこで、今マイナンバーカードで、どうしても個人情報を守られるのかどうか、個人情報も含まれているのかどうか、この辺をお伺いしたんですが。

関連して、マイナンバーカードのICチップから重要な個人情報が筒抜けにならないのか、お伺いいたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

マイナンバーカードのＩＣチップに入っております情報は、現在は氏名、住所、性別、生年月日の基本４情報のみで、税や年金等のその他の特別な個人情報、入っておりません。

それとＩＣチップの情報を利用するには、暗証番号が必要になります。不正に情報を読み出そうとしますと、自動的に情報を消去する機能が、カードの中に設定されております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○４番（吉川慶一君）

ありがとうございました。市民の方が安心して、ひとつマイナンバーカードを利用していただきたいなと思います。

２番目へ行きます。

利活用について、ご質問したいと思います。

これまでマイナンバーカードがなくても、生活に支障がなかったと思いますが、なぜ制度を推進してるのか、お伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

国は、デジタル社会を目指しております、より便利な社会を構築するためにマイナンバーカードを利用した各種オンライン申請等を今後推進してまいりますのでございます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○４番（吉川慶一君）

関連してお伺いします。

当市におけるサービスの利用状況をお聞きしたいと思います。どのように利用されているか、お伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

当市における主なマイナンバーカードを利用したサービスにつきましては、住民票等のコンビニ交付がございまして、コンビニ交付につきましては、昨年度１年間で６３３件のご利用をいただいております。今年度に入りまして、４月から１１月末までの８カ月で、既に６１２件ご利用いただいておりますので、このまま推移しますと、今年度は最終的に１，０００件近いご利用があると見込んでおります。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

ぜひ進めて、利便性を図っていただきたいと思います。

3番目に入ります。

今後の利活用についてお伺いしますが、細かい詳細ですが、庁内の関係部署で利活用についての協議は行われておるのでしょうか、お伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

総務省の地域情報化アドバイザーをお迎えしまして、マイナンバー制度の国の動向や他市のマイナンバーカードの利用状況について勉強会を行っております。また、関係部署で利用について検討を進めております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

ぜひ関係機関で利用する方法を勉強会でも協議会でもいいんですが、ひとつぜひ進めていただきたいことをお願いします。

それから、続きまして、子育て、健康、高齢者等についての利活用を進めてはどうかとお伺いします。担当課お願いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

マイナポータルを利用しました子育てのワンストップサービスや高齢者には、身分証明書の利用など、その他各種行政手続の利用について関係部署で検討を進めております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

再三お願いしとるんですが、ぜひ関係機関、また手続等で打合せをよくしてください。それで、利用を推進していただきたいと思います。

続きまして、次に、健康保険証としての利用は、いつから開始されるかお伺いします。担当課お願いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

健康保険証の利用につきましては、来年3月からスタートいたしますが、実際の利用につきましては、医療機関や薬局ごとに実施体制の整備が必要になります。国では、令和5年3月末までにおおむね全国の医療機関等で利用を開始するよう目指しております。

以上でございます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

もう一点お願いします。

所得税の確定申告の医療費控除にも活用できると私聞いとるんですが、このメリットは何でしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合市民課長。〔市民課長 川合三喜八君登壇〕

○市民課長（川合三喜八君）

メリットにつきましては、マイナンバーカードを保険証としてご利用いただきますと、医療費控除を受けるために必要であります医療機関の領収書や医療費などの計算記入が一切不要になります。そういったことで確定申告が、より簡単に行うことができます。

以上でございます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

ありがとうございました。細かくお聞きして、大変ありがとうございました。

私は、最後になりますが、市民生活の利便性向上のためにマイナンバーカードの利活用について、全庁で検討を進め、早期に実現できるよう取り組んでもらいたいことをお願いし、マイナンバーカードの質問を終わります。

続きまして、新型コロナウイルス感染症の避難所の対応について、お聞きいたします。

先ほど市長からもいろいろお聞きしたんですが、私なりに2回目の質問をお願いしたいと思います。

コロナ禍で、避難所の設営をどのように行い、避難者の行動指示、周知、避難訓練のマニュアル等をどのように徹底されるか、お伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

小林消防長。〔消防長 小林正広君登壇〕

○消防長（小林正広君）

お答えいたします。

コロナ禍での避難所の設営に当たりましては、何といたっても密を避けるという意味で、個人個人の避難スペースの確保、通常よりも、今までよりも3倍ぐらいの広さを確保すると。あと避難所内での通路の確保、そういったことを基本に避難所を設営していくことにしております。

また、避難所に入る際に、しっかり体温を測る。熱がある人は別のところに分ける。そういったことを基本としております。

なお、このようなことについて、私ども出前講座等で地区への指導といたしますか、説明会等を行いながら理解を得て、地区の皆さんの理解も得るといようなことで進めておるところでございます。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

避難所の3密対策、これは大変じゃないかなと予測しております。

それで、もう一つ関連で、そうすると3倍ぐらい必要だということでしたね、敷地。この避難所の増設するときには、どのように計画し、周知をしていく予定でしょうか、お伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

小林消防長。〔消防長 小林正広君登壇〕

○消防長（小林正広君）

お答えいたします。

避難所の増設といたしますか、避難に来られた方が、予定よりももう多くなって、入り切れなくなったとき、そのときには第2次避難所ということで、あらかじめ予定した場所を幾つか設定してございますが、そちらのほうに誘導すると。そして、まだ避難をこれからされるような方のためには、防災行政無線等で周知を図るといことで考えております。

また、避難所自体、そのようなことで圧倒的に不足が予想されるわけですから、各知人、親族のうち、知人のうち、そういったところの、単に避難所に行けばいいということではなくて、分散した避難ということも、併せて周知をしておるところでございます。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

多くの方が、避難者出た場合、そうすると、こうなるとますます大変になるのは避難所の職員配置、これが非常に大変になるかと思いますが、第2、第3の計画というものは、もう事前に作成済みなんでしょうか、お伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

小林消防長。〔消防長 小林正広君登壇〕

○消防長（小林正広君）

お答えいたします。

第2、第3の避難所と申しますか、そういったところは、避難体制というのは、避難所受付体制というのは、そこまでは明確に個人名まで入れて、誰それがどこに行くというところまでは決めてございません。

ただ、そのときのその時点の状況、あるいは範囲等によって、なかなかあらかじめ決めておくことが難しいものですから、ある程度、例えば糸魚川市で申しますと、市民課と、その次は教育委員会から人を充てるとか、そういった大まかな決め方をしております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

続いて、（3）をお願いいたします。

この非常に高齢化が進んでいる問題なんです、高齢者の避難、私も非常に大変だなと思っております、ますます人が必要だし、コロナ禍になると大変です。

そこで、私なりに疑問視したのは、消防士に感染の疑いが発生したときに、この対応はどのように計画されておりますか、お伺いします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

小林消防長。〔消防長 小林正広君登壇〕

○消防長（小林正広君）

お答えいたします。

消防士、消防内でコロナの疑われる人が出たという場合には、まず、私ども事務所の中で部屋を分けて、要は1か所に全員がおらないような体制をまずつくっております。その中でも、またいよいよ市内でいろいろと発生が増えて、危険な状態になってきたときには、私ども消防4か所あります。消防本部と分署等を合わせて4か所ありますが、これを例えば2か所に減らし、職員を集約させるとか、後は、現在3中隊制で勤務に当たっておりますが、これを2中隊制にして、勤務を工夫するとか、そういったことで対応することとしております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

ありがとうございます。心強い消防士、ぜひ疑いのないような対応をしていただきたいことを切に要望いたします。

次に、災害避難所と指定避難所へ、この避難所のマスク、消毒、手袋、パーティション等の備品準備できているかどうかと。これは再三再四お聞きしとるんですが、具体的に今はコロナ禍で対応どうなってるのかを、いま一度お聞きいたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

小林消防長。〔消防長 小林正広君登壇〕

○消防長（小林正広君）

お答えいたします。

コロナ関係の避難所の関係の備品につきましては、本年度6月、あるいは9月に補正で手当てをしていただきまして、今品物の調達に動いておるところでございます。ほとんどの品物は、既に調達済みで、各避難所となる予定の施設に配付済みでございますが、中には段ボールの間仕切りであったりとか、あるいは防護服であったりとか、そういったものにつきましては、品薄で、まだ手に入らないというものもございます。それにしても、いずれにしても3月末までには入る予定ということになっておりますので、着実に準備を進めておるといってご理解願いたいと思います。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

吉川議員。

○4番（吉川慶一君）

本当におかげさまで糸魚川は、疑い者が少ないちゅうか、ないので、大変喜んでおります。このまま続くように私願したいとございしますが、いつ何どきどうなるか全く分かりません。ぜひ皆さんで予防をしていきたいと、こう思います。また皆さん、市民からも協力を得ていきたいなど、こう思いますのでよろしく申し上げます。大変細かいとこまでご確認させていただきまして、大変ありがとうございました。

以上で、質問を終わらせていただきます。

○議長（中村 実君）

以上で、吉川議員の質問が終わりました。

関連質問ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

関連質問なしと認めます。

担当入替えのため14時25分まで暫時休憩といたします。

〈午後2時18分 休憩〉

〈午後2時25分 開議〉

○議長（中村 実君）